

身体拘束廃止推進について

身体拘束廃止推進モデル施設としての取り組み報告
モデル施設として2ヶ月が経過し、手探りの状態ですが、施設内・施設外での活動を開始しています。

施設内では、身体拘束に関らず、利用者様により良いサービスを提供するための環境整備を目的に、4月から施設内巡回を実施しています。毎月1回担当者が抜き打ちでチェック表に基づいた評価を行います。毎月1回担当者が抜き打ちでチェック表に基づいた評価を行なっていますが、普段何気なく見過ごしがちな職員の接遇や設備に関連した物など、改善すべき点が見えづつ見えてきたという状況にあります。職員目線だけではなく、ご家族様の意見や要望も参考に、施設外では、ホームページへの掲示や他の老健施設への広報活動などを行なっています。研修会実施や施設見学の希望も聞かれていますのでこの点も踏まえ、今後とも開かれた施設創りを目指して行きたいと思えます。

